

簡便・迅速な遠心式濃縮・脱塩チューブ

Vivaspin/Vivaspin Turbo シリーズ

Vivaspin は、限外濾過膜をあらかじめ装着した、ディスプレイタイプ
の遠心濃縮チューブです。単一チューブで試料溶液の濃縮や脱塩を短時間で
簡便に行えます。

Vivaspin Turbo は、Angular Dead Stop Pocket 構造を採用した新型高
速遠心式濾過ユニットです。最短の操作時間で、最大の濃縮率と最高の回収率
を実現します。

※製品の商品コードおよび価格は、フナコシ Web をご覧ください。



品名	試料液量*	最終濃縮液量*	膜の材質	推奨遠心力*	適合チューブ	Web ページ番号
Vivaspin 500	~500 µl	5 µl	PES	12,000×g	2.2 ml マイクロチューブ	1249
Vivaspin 2	~2 ml	8 µl	PES/CTA/Hydrosart	~8,000×g	15 ml チューブ	1590
Vivaspin Turbo 4	~4 ml	~40 µl	PES	~7,500×g		67667
Vivaspin 6	~6 ml	30 µl	PES	~10,000×g		1310
Vivaspin 15R	~15 ml	30 µl	Hydrosart	~6,000×g	50 ml チューブ	66510
Vivaspin Turbo 15	~15 ml	~100 µl	PES	~4,000×g		46039
Vivaspin 20	~20 ml	50 µl	PES	~8,000×g		1271

PES 膜 (ポリエーテルスルホン)、CTA 膜 (セルローストリアセテート)、Hydrosart 膜 (ザルトリウス社独自の、タンパク質吸着
が低く高回収率の特殊膜素材)

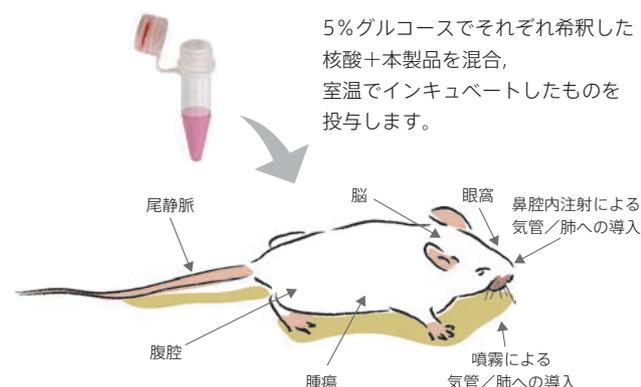
*最終濃縮液量は試料液量、推奨遠心力、使用するローターの種類や膜の分画分子量によって異なります。詳細は製品添付のデータシートをご覧ください。

ウイルスを用いない *in vivo* 導入用トランスフェクション試薬

in vivo jetPEI

陽イオン性の水溶性ポリマーである直鎖状 Polyethylenimine (PEI) をベースにしたトランスフェクション試薬で
す。腫瘍内投与、吸入投与、局所経皮投与など様々な方法による導入実績があります。

操作方法概略



特長

- 免疫応答を引き起こすことなく、一般的な施設で *in vivo* 導入
を行えます。

■未標識 *in vivo* jetPEI

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
<i>in vivo</i> jetPEI with Glucose Solution			
PPU	201-10G		0.1 ml / 70,000
PPU	201-50G		0.5 ml / 243,000

in vivo jetPEI と導入する核酸を希釈するための滅菌済みグルコース溶液をセットにした製品。

■標識 *in vivo* jetPEI

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
<i>in vivo</i> jetPEI, Galactose Conjugate, with Glucose Solution < <i>in vivo</i> jetPEI-Gal>			
PPU	202-10G		0.1 ml / 133,000
アジアロ糖タンパク質レセプターを有する肝細胞や、ガラクトース特異的な細胞膜レクチン を持つ細胞などに核酸を導入できるトランスフェクション試薬。			
<i>in vivo</i> jetPEI, Mannose Conjugate, with Glucose Solution < <i>in vivo</i> jetPEI-Man>			
PPU	203-10G		0.1 ml / 133,000
マクロファージや樹状細胞など、マンノース特異的膜レセプターを発現する細胞に核酸を導 入できるトランスフェクション試薬。			